

画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇 様 (男)	生年月日	19XX 年 XX 月 XX 日 (検査時 70 歳)
臨床診断	右S10の consolidation r/o LK		
検査目的	CAMにて加療中も症状あまり変化なし 上記精査お願いします。		
臨床情報	呼吸器 △△ △△		
部位/モダリティ	胸部 / CT	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX:XX
検査実施 医療機関	〇〇病院	造影剤	
依頼医/依頼科	/	病棟	
希望対応	通常		

読影担当医	〇〇 〇〇
読影所見	<p>前回 CT と比較いたしました。</p> <p>前回同様、右肺下葉 S10 を中心に不整浸潤影を認め、気管支周囲に広がっています。内部には air bronchogram あり、気管支肺炎を疑う所見です。右側の腫瘍部分は大きくなってきているようです。</p> <p>両側肺門部にはリンパ節腫大があり、PET-CT による診断が必要と思われます。</p> <p>その他、明らかな異常を指摘できません。</p> <p><二次読影医のコメント></p> <p>前回、前々回と比較して、病変は増大傾向にあるようです。内部に空洞も形成されて来つつあるようです。粘液産生性腺癌、悪性リンパ腫などの可能性が高くなります。</p> <p>TBLB や CT 下生検を検討してください。</p> <p>その他に、肺真菌症(クリプトコッカス、アスペルギルス)も考慮する必要があります。血中抗原価を測定してみてください。</p>
読影診断	1、右下葉 consolidation (腫瘍部分は増大傾向?) 悪性腫瘍、真菌症などの可能性が出てきます。

